

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市東区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 FAX(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報

2021年
4月25日
第2535号

名古屋市長選 25日投開票

市政の転換で名古屋の民主主義を取り戻すために全力

元市議会議長

よこい利明さん 自主的支援

名古屋市長選は25日が投開票です。4期目をめざす河村たかし市長の再選を阻止しようとして候補した元市議会議長の、よこい利明候補は連日の支持の呼びかけ。18日の街宣ではコロナ対策そっちのけで知事リコール運動に熱中した河村市長を厳しく批判し、「10万円の定額給付金の手続きは遅れに遅れ、子どもたちのもとに届くはずだったタブレット端末もまだ。国・県と名古屋市の対立が市民・子どもたちにしわ寄せされている」と指摘しました。期日前投票もおこなわれており、選挙戦は最終盤の追い込みに入っています。

街頭で支持を呼びかける、よこい利明名古屋市長候補18日、名古屋市中区



「国・愛知県と名古屋市の対立 市民・子どもたちにしわ寄せ」

河村市長

リコール運動の中心人物なのに 「ワシ、何か悪いことしたかね？」

退場の審判を

今回の名古屋市長選の最大の争点は、犯罪に手をそめたリコール運動の中心人物でありながら、告示第一声の演説で「ワシ、何か悪いことしたかね」と居直り、政治的道義的責任をまったくとらない、市長としても政治家としても人としても許されない態度をとり続ける河村氏を、このまま市長に居続けさせてよいのか、という事です。

選挙独裁許すな

「不正リコール署名でこわされた民主主義を取り戻すために河村市長の再選を阻止すること」の一点で、立場も政策も違う政党、市民が共闘し、大同団結しています。よこい利明候補への「自主的支援」を決めた日本共産党は、「河村市長

が再選されれば、選挙で勝てば何でも許されるという選挙独裁、ファシズム支配を許すことになる。よこい候補が勝利すれば民主主義を守る名古屋市民の良識を全国にしめすことになる」と、黨員、支持者、「しんぶん赤旗」読者、後援会員に、よこい氏の支持を呼びかけています。「元自民党議員に入れるのはいやだっ



よこい候補への支持を呼びかける日本共産党東区後援会の人たち19日、名古屋市中東区

維新・減税の後ろ盾

リコール運動の事務局だった山田毅常滑市議(日本維新の会)が不正事件の引責で17日に議員辞職しました。また、リコール団体の事務局長の田中孝博氏は、日本維新の会の衆院愛知5区候補でしたが辞職しました。同氏は、2019年の県議選(名古屋市長選挙)では河村市長が代表の「減税日本」の候補者でした。日本共産党の、わしの恵子前県議・元名古屋市長は、11日のオンライン決起集会で「河村市長がいなくなれば、維新・減税勢力の後ろ盾がなくなる」と強調しました。